

達

(安城東高校) 同窓会報

第37号

発行所 愛知県立安城東高等学校 同窓会
印刷所 安城印刷株式会社

今号の内容

- トピックス..... P1
- ごあいさつ..... P2
- 恩師のたより..... P3~5
- 教育実習生、部活動報告..... P6
- 進路について..... P7
- 総会・同期会のお知らせ、One<翰安>友会、会計報告..... P8

トピックス ◆お帰りなさい、花井新校長! ◆私たち、活躍しています!

この4月より、1回生の花井和志先生が、安城東高校の新校長として就任されました!創立当時の東高を知り尽くした花井校長の、今後益々のご活躍を期待しています。

\\お帰りなさい、花井新校長!\\



安藤PTA前会長、花井校長、浅井同窓会長

\\私たち、活躍しています! その①\\

1回生 38代(平成29年度)PTA会長 安藤 徳道さん



『こんな所で会うなんて!』と偶然の再会に驚いたことはありませんか。それが何十年ぶりであれば感慨も一入の筈。そんな偶然で心に残る再会がこの春ありました。私はご縁あって昨年度から母校安東のP長を務めていました。任期も残すところ1ヶ月となった4月6日入学式でのこと、開式を待つ校長室で顔合わせしたのは本年度から赴任された花井新校長と浅井同窓会長、そして私。三人はなんと三年四組の同級生という間柄なのです。閉式後もお互いの近況を伝え合う三人。昔を懐かしむあまり校長室の書棚から卒業アルバムを取り出して当時の話に花を咲かせました。「昔と全然変わってないな」そう呟く花井校長と目が合い、思わずニヤリ。あれから三十年、クラスメートはどうしているのだろう。次の同窓会は顔を出してみようかな...そんな思いを馳せる出来事でした。

同窓生でPTA会長になられた方が、これまでに6名お見えです。

33代



2回生 榊原 守さん

34代



6回生 小野内 伸次さん

35代



4回生 大参 浩明さん

37代



5回生 稲垣 範久さん

38代



1回生 安藤 徳道さん

39代



10回生 大見 隆司さん

\\私たち、活躍しています! その②\\

3回生 童話作家 栗田 洋子さん



こんにちは、3回生の栗田洋子です。私の次女(21歳)は、3歳の時、嘔吐・じんましん・呼吸器症状等を突然起こし、4歳の時ピーナッツ(食物)アレルギーと診断されました。触わっても危険と告げられ、給食にピーナッツが出る日は、小学1年から5年まで教室で付き添ったほどでした。小学3年の時、付き添いを続けていた私の脳腫瘍が見つかり、死を意識したことをきっかけに、次女を主人公にした手づくり絵本「ピーナッツアレルギーのさあちゃん」を製作。絵本を持って動くなかで全国に患者がいることを知り、同名絵本をポプラ社から出版。それらを持って、全国の役所、図書館、病院、学校等を回り続けています。生きていられるいまを大切にしたい、少しでも患者の精神的負担軽減に



繋がれば...そう願いながらの活動です。

実は、そんな私の活動を、母校の放送部の後輩達が取材し作品にまとめてくれました。1つは「共に生きる」平成29年度高校総合文化祭県大会優良賞受賞作品(5分)。

もう1つは、中京テレビメディアリテラシーで配信中の「安東ニュース」の後半(6分)の作品です。

<http://www2.ctv.co.jp/literacy2017/category/anjohigashi>

取材を通し伝わってくる、伝えたい!!!というまっすぐな思い、語られていない奥底にある心情にまで思いを馳せ自分の言葉で語る姿、真剣な取り組みに力をもらいました。そんな彼らが後輩であることの喜びも大きかったです。

耳を傾けてくれた後輩達、機会を与えてくださった恩師加藤勝男先生、浅井会長はじめ、出会った多くの方々への感謝を胸に活動は続きます。

みなさん、「共に生きる」安東ニュース」ぜひ観てやって下さい!!!そして生かしてやって下さい!!!みなさんのお力で、一人でも多くの子もたちが、笑顔でいられますように...

P.S 筑波大学同窓会茗溪会季刊誌「茗溪」no.1096も、ぜひご覧ください。

ごあいさつ

新時代の幕開け

碧海野会会長 浅井 浩一

この4月より第1回卒業生の花井和志先生が、母校安城東高校の校長に就任されました。東高としても初めて、同窓生の校長をお迎えすることになり、碧海野会にとっても大変喜ばしいことで、花井校長の益々のご活躍と、母校の更なる発展を心より祈念する次第です。

さて、昨年の「達」で十代の若手の活躍について触れましたが、その藤井聡太棋士は、この1年で、あれよあれよという間に7段まで昇進し、また、卓球の張本智和選手も弱冠14歳ながら、今年の全日本選手権では、水谷隼選手を下して最年少優勝を果たし、今や日本卓球界のエースのひとりとなりました。

折しも、明仁天皇陛下のご退位が決まり、来年には徳仁皇太子が天皇に即位され、新元号の下、新たな日本の幕開けとなります。

一方世界に目を向ければ、6月に史上初となる米朝会談が行われ、国際情勢が大きく変わるのではないかと世界が注目しています。

日本にとっても、世界にとっても、新たな時代の幕開けが目の前に迫っていると感じるのは私だけでしょうか。

このような社会情勢の中、母校安城東高校について言えば、今年度から国際理解コースが開設され、夏にはこれまでの訪豪団に加えて、国際理解コースの生徒が海外研修に出かけます。東高のひとつの特徴であるグローバル人材の育成がさらに深化するわけで、近い将来、東高から国際社会でバリバリ活躍する人材が多数現れることを大いに期待しています。

また、大学への進学についても、国公立大学の合格者数は、ここ3年間で伸び続け、18年は過去5年で最多の178名の合格者を輩出しました。

花井新校長を迎え、母校にとってもまさに新時代の到来を予感させる状況が整い始めていると言えるでしょう。

ところで、昨年の碧海野会総会では、8回生が「50歳を祝う会」を開催し、百名に及ぶ8回生が集まりました。今年の総会でも同様に、9回生が「50歳を祝う会」を開催することになっています。加えて2年後には1回生が「還暦を祝う会」を計画しており、同窓会総会が同窓生の交流の場として着実に定着しつつあります。

一方PTAでも、巻頭でご紹介したように、同窓生のPTA会長が6名を数え、親子二代の同窓生も年々増えています。数年後には、親子仲良く一緒に同窓会総会に出席するということが当たり前になっているかもしれません。

時代が変わり、社会が変わっていく中であっても、安城東高校卒業生という絆のもとに、先輩から後輩、親から子、孫に至るまで、同じ校歌を歌い、伝統を語り継ぐ。それこそが同窓会のひとつの大きな醍醐味であります。

今後、同窓会総会が、同窓生同士の横の繋がりを広げるだけでなく、縦の繋がりを深めあえる場としての機能を果たしながら、碧海野会の絆が時代を超え、世代を超えて、緩いながらも強く深く拡大していくことを心より祈念して、挨拶と致します。



開設の志と伝統を背負って

校長 花井 和志

奇しくも高校時代の同級生3人が揃いました。今年度の本校入学式での一コマです。はるか40余年前、同じ教室で学んだ仲間が同窓会長、PTA会長、そして校長として巡り会えたことで、私は母校を強く実感することができました。

紹介が遅れましたが、今年度、安城東高等学校に校長として赴任してまいりました1回生の花井です。よろしくお願いたします。

赴任して一番嬉しかったこと。それは、「安城に進学校を」という開設の志が今も脈々と息づいていたことです。生徒の進路実現のため、個々に対し丁寧に、親切に、温かく指導する教職員、文武両道を旨に、生き生きと勉強・部活動・学校行事に打ち込む生徒たち、これはまさしく、本校開設に尽力された先生方が目指した東高の姿に相違ありません。

一方で大きく変化したこともあります。それは伝統校たる堂々とした風格です。

東高祭では、生徒たちは団を編成し、上級生がリーダーシップを発揮して下級生に指示を出し、てきぱきと活動を進めるなど、自主自立の気風が育っています。

施設面では、創設当時は根っこが縄でぐるぐる巻きになっていた苗木が、今では力強く枝を張り、部活の生徒たちが涼む木陰をつくってくれています。明治用水を引いたせせらぎ(私たちも土木作業で大いに貢献しましたが)には苔も生え、涼やかな風を運んでくれています。

また、地域に目を向けると、小中学校の先生方はじめ各方面で活躍をされ、また本校を支えて頂いている同窓生がたくさんみえます。

これらはすべて、開校以来、地域から厚い信頼を得るため尽力された歴代の校長先生はじめ教職員の方々、PTA、同窓会の皆様の御苦勞の賜であると実感しております。

私もこの思いを引き継ぎ、同窓生として決して奢ることなく誠実に、そして同窓会やPTA、地域の方たちとの絆を一層深くし、安城東高校のさらなる発展(=ふるさと安城の発展)に努めてまいります。

今後とも、母校安城東高校をよろしくお願いたします。



恩師のたより

〔アンケート事項〕

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

※本年度、安城東高校を転退任された先生方の名簿順(P5)に掲載しています。

数々の思い出を胸に

前安城東高等学校長 小瀧 英一



同窓会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度平成30年3月31日をもって38年間の教職生活に終止符を打つことになりました。
安城東高等学校長としては2年間でしたが、今振り返ると2年間はあっという間でした、その間の皆様のご支援とご厚情に心より感謝申し上げます。

2年前、安城東高等学校校長の辞令を交付されたときに、恩師から「君は2年しか時間がないのだから、あれもこれもやろうとしても出来ません。君が一番やりたいと思っていることに的を絞ってやりなさい。」と助言をいただきました。私は、その助言に従い、これまで築き上げられてきた素晴らしい伝統に基づき、より一層地域から愛される学校として、生徒一人ひとりを大切に、「厳しくも温かく愛情のある」学校づくりを目指してまいりました。私の考えを先生方がよく理解していただき、そして保護者の皆様方の多大なるご協力を得て、地域に誇れる学校としての基盤をつくることができましたとともに、お陰さまで2年間の校長の任を全うすることが出来ました。心から感謝申し上げます。

また、安城東高等学校の2年間は私の教職生活38年間で経験をしたことのない思い出をたくさんつくることができました。その中でも「生徒たち一人ひとりが日々の学校生活・部活動等々で真剣に取り組んでいる姿が一番の思い出」です。退職後は微力ではございますが安城東高等学校の協力者として安城東高等学校の役に立つことを実践して参りたいと思っております。

最後になりますが、生徒諸君、本当に良い思い出をありがとう。君たちは素晴らしい力をもっています。その力が安城東高等学校に大輪の花を咲かせると確信しています。

皆様に重ねて厚く御礼申し上げ、教職生活38年間の最後のご挨拶といたします。本当にありがとうございました。

村松 薫



東高卒業生の皆さん、こんにちは。首尾良く第一志望校に合格し、希望あふれる大学生生活をスタートさせた方、残念ながら捲土重来を期し新たに闘志を駆り立てている方、様々な新しい生活が始まり、そうして軌道に乗り始めているかと思えます。そして夏休み、初めての同窓会で行われる情報交換。「えーっ、そうなの？うちの大学じゃあねえ、〇〇だよ」とか…。そして最後には校歌を歌ってお開きとなるのが一般的でしょうか。その校歌の2番に

「碧海野は 拓け豊かに 移りゆく 四季の彩り 一筋に 明治の流れ」

とあります。皆さんは、この「明治の流れ」の「明治」が明治用水を意味していることを御存知のことと思います。在校生に「明治の流れ」って何かを問うと、残念ながら「知りません」との答えが大半を占めます。初代校長の坪田先生の奮闘により、明治用水を引くことができたことと伺っています。事務室には開校当時(昭和51年4月)に用水管理事務所と交わした書類が残されています。

さて、皆さんの人生はまだまだ、始まったばかり。大きな夢を持ち、常に努力し続けてください。きっと「夢は確かに」なることでしょう。

- ①愛知県立岡崎北高等学校(再任用) ②地歴・公民(日本史A) ③2年(ですが、平成9年度から14年度までも在職していました)
④41回生と42回生(と25回生) ⑤東高生のパワーを感じる東高祭 ⑥昨年度110周年を迎えた
⑦「風雪磨人」とか「艱難汝を玉にす」とか、いいです。命を大切にしながら、幾多の壁を乗り越えて、幸せな人生をおくってください。

東高での思い出

浦田 康子



安城東高校卒業生の皆さん、こんにちは。

新しい学校、岡崎西高校で週2日半の再任用教諭の生活が始まりました。まだ、自分の行動パターンが定まらず、うろうろしています。いつか、何かミスを犯しそうで、ちょっと恐いです。

安城東高校では、先生方にはもちろんのこと、生徒の皆さんにもいろいろお世話になりました。ありがとうございました。赴任してきて皆さんに対して一番感心したのは、時と場所をわきまえた行動が取れることです。そのお陰で13年間気持ちよく過ごせ、ずいぶん助けられました。

勤務した年月の後半は、吹奏楽部の顧問としての仕事が大きなウェートを占めるようになりました。実技指導はコーチの先生に任せきりで、ひたすら雑務をこなしていました。吹奏楽部の活動には実に様々な準備とお膳立てと取り回し等々が必要で、自分の体が楽器である合唱とは全く違うので、初めのうちは目が点というか、一種のカルチャーショックでした。最近では、これらの仕事に楽しみを覚えて来たように思います。今後も吹奏楽部の生徒たちが楽しく、若々しく、前向きに活動してくれるといいなと思います。

安城の学校の周囲は自然豊かで、外庭担当の清掃になると小さな緑の蛙やすずめの死骸に出会えました。これも赴任して早々のなつかしい思い出の1つです。

同窓生の皆さんが、安城東高校のきずなを大切に、それを糧に今後の人生を前向きに生きてゆかれることをお祈りしています。

- ①愛知県立岡崎西高等学校 ②数学 ③13年 ④37回生・39回生
⑤39回生と一緒に長崎へ修学旅行に行ったこと。かなりハードな日程で、帰りには疲れ果て新幹線の中でぐっすり寝てしまいました。解散時の班別点呼の異常に早かったのもよく覚えています。
⑥13年前まで勤務していた学校で、以前の記憶がだんだんよみがえってきます。校舎の外壁がずいぶん黒ずんで、過ぎた年月を感じます。
⑦40回生が2年生の時に文系のクラスを1クラスだけ担当させていただきました。みんな優秀で、数学への取り組みも積極的でした。今後も何事にも前向きに取り組む姿勢を忘れずに。



恩師のたより アンケート事項▶▶▶

① 転勤先

② 担当教科

③ 東高勤務年数

皆さんに支えられての11年間

大原 佳之

安城東高校では、11年間お世話になりました。東校では、担任を一度もしておらず、思い出と言えば野球部と特別活動部(生徒会)と生徒指導部関係が中心で、他の先生方は違う観点で思い出に浸りたいと思います。

東高に赴任してからの3年間は特別活動部主任として生徒会が関わる学校行事に携わりました。当時、9月に開催していた東高祭を6月に移行することになり、移行を機にそれまで学年横割りの団編成であったのを、当時の生徒会執行部の生徒らと議論を重ね、現在の縦割り団編成のスタイルに変えたことが懐かしい思い出です。

4年目から8年間生徒指導主事としての顔を作ってきました。東高の生徒も教員も近隣の住民の皆さんも気持ちよく生活を送ることが出来るよう取り組んできました。この原稿を書いていたら原稿用紙が反省文用紙に思えてきました。これまでに反省文を書いた生徒はどれくらいいるでしょうか。

そして、最後に野球部の思い出を。東高で野球部監督として11回夏の甲子園予選に臨みました。夏の大会に負けるとすぐに来年の夏に向けて新チームが始動する、「負けが始まりの時」を11回経験しました。この経験や関わった部員らは私にとってはかけがえのない宝物です。よき部員に恵まれ、そして何よりも理解ある生徒及び教員の皆さんが集う東高で活動できた自分は本当に幸せ者です。本当にありがとうございました。

①岡崎高校 ②保健体育 ③11年 ④36回生(唯一3年の副担で卒業式を迎えた) ⑤転勤が決まり初めて安城東高校に行った日に元気な声で「こんにちは。」と女子バレーボール部の生徒が掛けてくれた挨拶。(数多くある一番の思い出の中の一つ始めの思い出です。)

⑥職員室が相変わらずごちゃごちゃして込み入っているな。(転勤先の岡崎高校は東高に赴任する前に13年間勤務していたので。)

⑦校訓「達」～やり遂げる～の精神は、これから先いつまでも。



自分が自分にならないで誰が自分になる

丸山 千勝

安城東高校では、18年間お世話になりました。その間、生徒のみなさんに強く訴えてきたことは、「限界への挑戦!」ということでした。18年前、自信に満ちあふれて頑張っている安城東の生徒をイメージしながら転勤してみると、そうではない現実がありました。もっともっと自分に自信をもって良いはずなのに、失敗を恐れて、周りの目を気にしながら生活している姿がとても気になりました。

周りと一緒にあることに安心感を求めているようにも思えました。そこで、このままではもったいない、もっともっと上を目指して限界まで自分を成長させて欲しいと強く感じました。バスケットボール部の顧問をしている時は、日本一の常連である秋田県の能代工業高校や東京都の八王子高校に練習試合に出かけました。勉強面では、東京大学のオープンキャンパスに生徒と一緒にでかけました。日本一を知ることにより、3年間という高校生活の中で、自分を最大限に成長させるきっかけづくりができたからです。

さらに、こだわったのは高校生活をまとめたビデオ作成です。単なる思い出づくりではありません。自分の頑張りを客観的に見つめることで、今の自分を認めることができるのではないかと考えたからです。みなさんに今の自分を受入れて自信をもってもらいたかったのです。みなさんは、本当にすごいんですよ。そのことに気付いて欲しかったのです。自分で勝手に限界を決めてはいけません。人生は、自分探しの旅です。最後の最後まで、自分自身に挑戦していきましょう。私自身、新たな学校に赴任して、新しい自分探しの真っ最中です。

みんなに負けないように刺激的な日々を過ごしています。いつかまた、お会いできる日を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

①愛知県立碧南高等学校定時制課程 ②理科(生物) ③18年 ④28回生・36回生・39回生・40回生(理系生物)

⑤TVチャンピオンの出演で知り合ったさかなクンと安城東の体育館で一緒に講演会を行なったこと。

⑥半数の生徒は、外国にルーツをもつ生徒で、ポルトガル語やスペイン語、タガログ語が飛び交い、日本語を理解できない生徒もたくさんいます。でも、その様子を見ていると、これからの日本を示しているような気がしてなりません。いかに、多文化を理解し共存していくか、とても勉強になる日々をおくらせてもらっています。 ⑦限界への挑戦!自分が自分にならないで誰が自分になる!



ブルドーザーの旅

日吉 美穂

安城東高校の卒業生の皆さん、こんにちは。私は東高に14年間お世話になりました。2人目の子の育児休暇から復帰して丸8年たったこの春、西尾東高校へ異動しました。同じ「東高」、女子生徒の制服がそっくりで、明るく純朴な生徒の気質も安城東とよく似ています。3年生を担当しており、目の前の生徒を指導しながらも、安城東に残してきた41回生に思いを馳せる日々を送っています。

40回生の皆さんは、東高を離れて、それぞれ新たな場所で在学中に思い描いていた生活を送っているでしょうか。受験生の時は「大学合格がゴール」であったかもしれませんが、実は「そこからがスタート」です。「この先20年後、今ある仕事の約半分がなくなっている」という話を聞いたことがありますよね。電話のオペレーターやレジ係、ホテルの受付など、人工知能に取って代わられることが予想されます。このような社会的背景の変化に伴い、目標への到達の仕方も以前とは変わってきています。昔は「人生は電車での旅」と言われていました。良い高校、良い大学、良い会社……ルールがあり、乗ってしまえば目的地に連れて行ってもらえたわけです。それが今では、「車の旅」となり、自分でハンドルを握り、行き先を決め、自らの力でたどり着く必要が出てきました。そして今後は「ブルドーザーの旅」です。道がなければ、自分でその道を作らなくてはならないのです。めまぐるしく変化するこの世の中。皆さんには、自分の人生を自分らしく生きていく力が求められています。たくましく、自分の人生を切り拓いていきましょう。皆さんの活躍を祈念しています。

①愛知県立西尾東高等学校 ②英語 ③14年 ④関わったすべての学年・生徒 ⑤1人目の子が産まれた時、クラスの生徒達が子どもの誕生石がついたベビーリングを贈ってくれました。今中2となった娘が成人したら、プレゼントするつもりです。

⑥部活も勉強も頑張っている。「厳しく手をかけて生徒の可能性を伸ばそう」という校風も、安城東とよく似ています。

⑦「無事は名馬(ぶじこれめいば)」。健康第一です。身体に気をつけて、のびのび頑張ってください。



40回生と共に

今井 雄一郎

安城東高校40回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。東高校には3年間お世話になりました。思い出こすとはじまりは1年4組副担任としての自己紹介からでした。まだ知らない高校生活への期待と不安が入り混じる中、お互いに緊張した状態で話をしたことを思い出します。1年生での思い出は遠足で訪れた明治村です。近代の貴重な文化財に触れるいい機会でした。その年にノーベル賞を受賞した大村智博士に関係がある北里研究所を見学した人はいますか?2年生では4組の担任となりました。初めての担任でどのようなクラス運営をするか考えながらの1年間でした。教室の空間づくりや環境整備に力を注ぎました。修学旅行で訪れた長崎市内の文化財の多様さやハウステンボスの夜景は特に印象に残っています。3年生では5組の担任をしました。進路について情報提供や共有ができないかとあれやこれや教室内や廊下に掲示したりしました。この1年間受験だけでなく、東高祭などの学校行事を通して人間の成長を少しでも促せるように、時間はかかっても生徒同士で話し合う時間を多くとってきたつもりです。卒業式ではどのクラスより長いLTになってしまったようです。皆と直接関わる最後の機会でしたので記憶に残るものにしたかったので許してください。今は各自の進路を歩んでいることでしょうか。順調にいかないことや自分の限界を感じる場面も色々出てくると思いますが、そんな時は高校時代の友人や周囲の人に相談してみるのはいかがでしょうか。きっと何かのヒントを得られるはずですよ。あなたの限界は考えているよりもっと先にあると思います。

①安城南高校 ②数学 ③3年 ④40回生 ⑤卒業式後の最後のホームルーム ⑥先生方も生徒も元気です ⑦塞翁が馬



④思い出深い回生 ⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言



知ること

永田 真之



40回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。40回生の皆さんとの関わりは学校行事や部活動だけでしたが、いつも明るくエネルギーが伝わってきたことを鮮明に覚えています。その元気さや行動力はこれからも大切にしていってください。

さて、かのシェイクスピアは「人生は選択の連続」と言いました。皆さんもこれから大学生、社会人と、人生を歩んでいく中で様々な選択をしていくことと思います。その選択の中で「選べるもの」とは、「知っているもの」です。当然ですが、知らないことは選択肢の中に出てこないです。人間、知っていることからしか選べません。しかし逆に言えば、知ることで選択の幅を広げられます。つまり、知ることで自分の可能性が広がるのです。

また、知らないことは恥ずかしいことではないです。知らないからこそ知ろうとしますし、知ろうとするからこそ努力し、成長します。私もこの安城東高校に来て、多くのことを学ばせていただきました。そうして自分自身、成長できたと実感しています。安城東高校で関わった生徒・教員・保護者の方々には本当に感謝しております。

私はこれから、新しい環境に身を置きます。そこは知らないことばかりです。またここで学び、多くを知り、自分の可能性を広げて成長していきたいと思えます。皆さんも大学生、社会人とステージを進むごとに知らないことが多く出てくるかと思えます。これから皆さんも多くを学び、成長していってください。人生日々勉強。これからも皆さんが成長して、幸せな未来が訪れることを祈念しています。

- ①愛知県立岩倉総合高等学校 ②理科(物理) ③4年
④担任した39回生と42回生。部活動(男子バレーボール)で最後の総体予選で県大会に出場できた40回生。
⑤いつも惜しい結果で負けてしまい、ずっと県大会へ行けなかった40回生が、最後の引退のかかった大会で県大会まで行けたこと。
⑥生徒が明るく素直で元気。時間割が複雑で慣れるのに時間がかりそう。
⑦40回生の男子バレーボール部は、諦めずに挑戦し続けることで最後に県大会へ行きました。何度負けようとも、諦めずに挑戦し続けたいと、夢や目標を達成できません。これからも自分の夢や目標に対して諦めず、挑戦し続けていってください。

卒業した40回生のみなさんへ

近藤 トキオ



40回生の皆さん、元気になっていますか?大学生活はどうですか?思ったよりも暇でしょ?(人によるかな??)卒業した40回生に向けて私の大学1年生のときの思い出を少し語ってみたいと思います。私は大学1年生のときにクラブ・サークルオリエンテーションで最初は軟式野球のサークルに行こうと考えていました。しかし、たまたま同じブースでプレゼンをしていた登山部と出会い、不思議な縁でそのまま登山部に入室することになりました。何も知らない私を受け入れてくれた同回生や先輩方には感謝してもきれません。以後4年間、登山部として仲間とたくさん山のに登り、寝食をともにする活動をしてきました。そして社会人になっても関係が続く仲間をたくさん作る事ができました。今の皆さんはどうですか?もし漠然と毎日を過ごしていたら、とてももったいないことですよ。大切なことは勇気を持ってたくさんの人に自分から関わることです。きっとそこに一生続く宝物が転がっています。人との出会いを大切にしてください。

さて、私は安城東高校では初任者として赴任し、副担任を1年、担任を3年、計4年間お世話になりました。なかでも40回生の担任として1、2、3年と持ち上がることができたのは私の中で貴重な経験となりました。安城東高校の生徒はまじめで素直な生徒が多く、何事にも一生懸命に取り組める子が多くいました。また、生徒のことを真剣に考え熱心に指導する先生方の姿に教員としての姿勢を学びました。この4年間は大変でつらいことも多々ありましたが、ここで学んだことを転勤先で生かすことが安城東への恩返しになるのではないかと思います。これからは転勤をして安城東高校からは離れますが、心の中で東高の発展を祈念しております。4年間お世話になりました。

- ①豊田東高校 ②地歴公民(日本史・政治経済) ③4年 ④40回生 ⑤どしゃぶりだった修学旅行。あとは、2年生の終業式でやったパイ投げかな。
⑥校舎がとってもきれい。職員玄関が自動扉だった! ⑦忘れられない思い出をありがとう。

本年度、安城東高校を転退任された先生方

本年度、安城東高校に転入された先生方

Table with 5 columns: 氏名, ふりがな, 職名・教科, 本校年数, 転出先. Lists teachers who have transferred or retired from the school.

Table with 5 columns: 氏名, ふりがな, 職名・教科, 備考, 旧所属. Lists teachers who have transferred to the school.



平成30年度 ガンバレ! 教育実習生!



5月21日(月)から2週間、または3週間
にわたって、本校の卒業生たちが母校で
教育実習を行いました。授業実習に集中し
て取り組むだけでなく、学校行事の準備や部
活動などで在校生と積極的に関わり、実習
生にとっても在校生にとっても貴重な経験
となりました。

今夏の教員採用試験に向けてさらに研鑽
を積み、合格を勝ち取ってくれることを期待
しています。



氏名	教科(科目)	備考
竹田 彩乃	国語	37回生
石川 綾菜	日本史	37回生
牧野 華奈	化学	37回生
山口 弘美	化学	37回生
梅林 秀和	物理	36回生
太田 翔也	保健体育	37回生
山本 和総	保健体育	37回生

平成30年度 (3月~6月) 部活動 結果報告

平成30年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。
多くの部活動が県大会に出場し、各部の活躍は学校に明るい話題を
提供してくれました。結果は以下の通りです。

野球部

- ▽高等学校優勝野球大会西三河予選
日時:平成30年3月22日~4月1日
会場:刈谷球場他
- <1次リーグ> 3勝1敗
本校 ⑬-1 鶴城丘
本校 4-⑩ 知立東
本校 ⑦-5 岡崎
本校 ⑥-3 科技高豊田 ※3勝1敗
- <2次トーナメント> 1回戦
本校 10-① 碧南工業

ソフトテニス部

- ▽総体西三河予選会
日時:平成30年4月13日~21日
会場:岡崎中央総合公園他
- <男子個人戦>
長友・平岩 ベスト24 県大会出場
- <男子団体戦>
1次リーグ 本校 1-② 刈谷
本校 ③-0 岡崎商業
本校 1-② 松平 1次リーグ敗退
- <女子個人戦>
萩原・柴田 ベスト32
- <女子団体戦>
1次リーグ 本校 0-③ 豊田西
本校 1-② 岡崎商業
本校 ③-0 安城農林 1次リーグ敗退
- ▼総体県大会
日時:平成30年5月19日 会場:一宮市テニスコ
<男子個人戦>
長友・平岩 1回戦敗退

テニス部

- ▽総体西三河予選会
日時:平成30年4月14日~29日
会場:安城市営コート他
- <男子団体>
1回戦 本校 ③-0 豊田南
2回戦 本校 ②-0 刈谷工業
準々決勝 本校 0-② 岡崎西
5位決定戦1回戦 本校 0-② 刈谷
- <男子ダブルス>
福岡・尾藤 Cトーナメント 準優勝
- <女子団体>
3回戦 本校 ②-0 岡崎北
準決勝 本校 0-② 岡崎西
3位決定戦 本校 0-② 南山国際 第4位 県大会出場
- <女子ダブルス>
平井・金子 Cトーナメント 優勝 県大会出場
- ▼総体県大会
日時:平成30年5月26日
会場:東山公園テニスコ
<女子団体>
1回戦 本校 1-② 愛知淑徳
- <女子ダブルス>
平井・金子 1回戦敗退

バレーボール部

- ▽総体西三河支部予選
日時:平成30年4月29日 会場:知立高校他
- <男子> 1回戦 本校 ②-0 豊田工業
2回戦 本校 1-② 刈谷
- <女子> 1回戦 本校 ②-1 岡崎
2回戦 本校 0-② 光ヶ丘

バスケットボール部

- ▽総体西三河支部予選会
日時:平成30年4月21日 会場:愛産大三河高校他
- <男子> 1回戦 本校 40-⑧ 愛産大三河
- <女子> 1回戦 本校 ⑧-23 杜若
2回戦 本校 46-⑧ 愛産大三河

サッカー部

- ▽総体西三河予選
日時:平成30年4月22日~28日
会場:衣台高校他
- 2回戦 本校 ①-0 豊田西
3回戦 本校 0-⑤ 豊野

ソフトボール部

- ▽総体西三河予選会
日時:平成30年4月21日・22日
会場:豊田東高校
- 1次リーグ 本校 3-⑥ 安城南
本校 1-⑦ 光ヶ丘
本校 ⑩-3 豊田

陸上部

- ▽総体西三河支部予選会
日時:平成30年4月28日~30日
会場:ウェーブスタジアム刈谷
- <男子> 100m 戸田健太 1位 県大会出場
<男子> 400mH 野々山開 4位 県大会出場
<男子> 4×400mR
戸田健太、野々山開、米津昌哉、柊 勇飛 7位 県大会出場
- ▼総体県大会
日時:平成30年5月18日~20日
会場:パロマ瑞穂スタジアム
- <男子> 100m 戸田健太 11:00 準決勝敗退
<男子> 400mH 野々山開 1:05:45 予選敗退
<男子> 4×400mR
戸田健太、野々山開、米津昌哉、柊 勇飛 3:24:23 予選敗退
- ▽西三河選手権大会
日時:平成30年5月26日
会場:豊田運動公園
- <女子> 4×100mR
鈴木里奈、酒井愛生、岡田凜、大嶋紗弥 7位

放送部

- ▽NHK杯全国高校放送コンテスト県大会
日時:平成30年6月17日 会場:刈谷市産業振興センター
- <アナウンス部門>
大村優樹 入選

剣道部

- ▽総体西三河支部予選
日時:平成30年5月3日~5日
会場:西尾市中央体育館
- <男子団体>
1次リーグ 本校 2-2 科技高豊田 引き分け
本校 0-④ 岡崎城西 1次リーグ敗退
- <女子団体>
1次リーグ 本校 0-④ 杜若
本校 1-② 安城
本校 2-2 豊田西 引き分け
1次リーグ敗退

弓道部

- ▽総体西三河支部予選会
日時:平成30年4月28日・29日
会場:岡崎中央総合公園
- <男子団体>
Aチーム 40射18中
Bチーム 40射22中 県大会出場
- <女子団体>
Aチーム 40射18中
Bチーム 40射18中 県大会出場
- <個人>
鳥居功輝 8射6中 県大会出場
- ▼総体県大会
日時:平成30年5月26日
会場:日本カインズスポーツプラザ
- <男子団体>
40射24中
- <男子個人>
鳥居功輝 8射2中
- <女子団体>
40射15中



水泳部

- ▽総体西三河予選会
日時:平成30年6月16日・17日
会場:愛産大三河高校
- <男子> ムドレーリレー400m 8位
フリーリレー400m 4位
フリーリレー800m 4位
自由形 50m 島本健造 6位
清水悠斗
100m 清水悠斗
- <女子> ムドレーリレー400m 5位
フリーリレー400m 4位
フリーリレー800m 3位
自由形100m 古橋星奈 7位
平泳ぎ100m 古橋星奈 7位
藤井歩美
背泳ぎ100m 清水夏海 1位 大会新記録
背泳ぎ200m 清水夏海 1位
バタフライ100m 岡本佳歩
バタフライ200m 岡本佳歩 5位
以上県大会出場



平成30年度
碧海野会 総会および
今年50歳の
9回生 & 今年卒業した
40回生
合同同期会のお知らせ
【9回生…昭和43年4月～昭和44年3月生まれ】

今年度の総会及び同期会も、ホテルグランドティアラ安城で行います。企画・運営は今年50歳を迎える9回生・40回生になりますが、今年度も全回生が集える同期会です。回生単位、クラス単位、グループ単位、部活動単位、もちろん個人での多数の参加をお待ちしております。(ご家族同伴でもかまいません。)今回は、バスケ部(男・女)、陸上部のOBが参加します。また、恩師も多数お招きしておりますので、さまざまな年代の同窓生、そして恩師の先生方入り交じて立食パーティーで盛り上がりたと思います。
なお、同期会への出欠席の確認のためハガキが同封してありますので、お手数ですが**8月19日(日)**までに出席等をご記入の上、ご投函下さい。

■ 期 日……………平成30年9月9日(日)
受 付:午後2時30分より
総 会:午後3時00分
同期会:午後3時30分



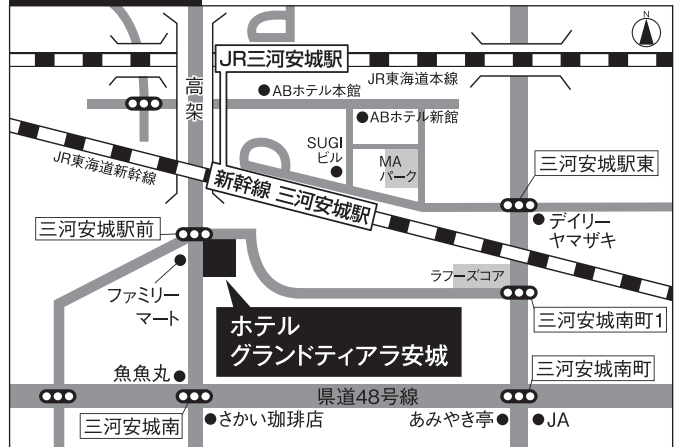
■ 会 場……………ホテルグランドティアラ安城
住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11
TEL:0566-72-1122

■ アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。
※立食パーティーではお酒も出ますので、ご自分で車の運転はお控え下さい。

■ 会 費……………40回生 2,000円
その他の会員 5,000円
※予算が不足しています。1口1,000円での寄付をお願いします。

■ 同期会形式……………立食パーティ
※お子様連の場合、お子様分の会費は、無料となります。
豪華景品が当たる抽選会もあります。

会場ご案内図



今年卒業した40回生にとっても、働いている先輩に話を聞いたりできるチャンスです。楽しい会にしましょう。

9月9日は9回生の日!!



同窓会 総会・同期会 & 9回生同期会 延長戦

集まれ9回生!

詳しくは別紙同封チラシを見てね

今回は陸上部、バスケ部の皆さんにも集まって頂きます。各幹事の皆さんは以下の通りです。

- ◆陸上部…3回生/神谷 吉泰
- ◆バスケ部…6回生/小野内 伸次・5回生/天野 由佳(旧姓:霜鳥)



わじま・あんじょう友の会よりお知らせ

わじま・あんじょう友の会では、この秋、本校卒業生(5回生)で東京フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン首席奏者の宮川正雪さんを迎え、輪島塗ヴァイオリンコンサートを行います。詳しくは、Instagram等で発信します。

最新情報をチェック!



平成29年度 決算報告

— 平成29年度 一般会計決算報告 —

<収 入>	(円)
繰り越し(平成28年度より)	92,107
会費(39回生349名)	2,792,000
総会費	584,000
利息	20
雑費	0
計	3,468,127

<支 出>	(円)
会報(印刷代・編集費等)	105,840
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	111,383
総会(会場費、活動補助等)	1,069,539
40回生卒業記念品	310,625
40回生同窓会入会のしおり	41,472
ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費	166,320
特別教育活動賞	188,360
特別会計への繰入金(39回生349名分)	1,047,000
雑費(会議費・諸費用)	29,630
予備費	0
計	3,070,169
残金	397,958

平成30年度へ繰り越し

募集中!!

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら
<http://www.anjo-higashi.org>